第7期

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| 商 | 品 | 分 | 類 | 単位型投信/国内/債券 |
|----|---|---|--------|--|
| 信 | 託 | 期 | 間 | 2013年1月31日から2018年2月2日までです。 |
| 運 | 用 | 方 | 針 | 主として、取得時において、A格相当以上のユーロ円建で債券に投資し、満期償還価額が投資元本に最終計算期間の分配相当額を加算した価額となることを目標とします。投資対象とするユーロ円建て債券は、海外の金融機関が円建てで発行するものとし、市況環境を踏まえて設定日に1銘柄を選定し投資を行います。 |
| 主対 | 要 | 投 | 資 象 | 取得時において、A格相当以上のユーロ円建 て債券を主要投資対象とします。 |
| 投 | 資 | 制 | 限 | 外貨建資産への投資は行いません。 |
| 分 | 配 | 方 | 針 | 毎年2月4日、8月4日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、元本超過額または経費控除後の利子・配当等収益のいずれか多い金額とします。 分配金額は、委託会社が、目標分配額を参考に、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、収益分配を行わないことがあります。 |

運用報告書(全体版)

分配金ステップアップ型 円建て債券ファンド2013-01 (愛称 ドレミファンド2013-01)

【2016年8月4日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。 皆様の「分配金ステップアップ型円建て債券ファン ド2013-01 (愛称 ドレミファンド2013-01)」は、2016 年8月4日に第7期決算を迎えましたので、期中の運 用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し 上げます。



〒 104-0028 東京都中央区八重洲 2-8-1 お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ フリーダイヤル 30120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ] http://www.okasan-am.jp

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



〇設定以来の運用実績

| | | | 基 | | 準 | | | 価 | | | 客 | Į | TIZ. |) (- | ∃ z, | 生 | | | 水 | _ | | 4 |
|-----|-----------|------|--------|----|--------|----|----|---|-----|----|---------------|------|------|-----------------|-------------|----|---|----|------|----|----|-------|
| 決 | 算 | 期 | (分配落) | 税分 | 込 配 | み金 | 期騰 | 落 | 中額 | 期騰 | 落 | 中率 | 受利 | 益回 | 者り | 債組 | 入 | 比 | 券率 | 元残 | 存 | 本率 |
| (設定 | [日] | | 円 | | | 円 | | | 円 | | | % | | | % | | | | % | | | % |
| 201 | 3年1月 | 31日 | 10,000 | | | _ | | | _ | | | _ | | | _ | | | | _ | | 10 | 00.0 |
| 1期(| 2013年8月 | 月5日) | 9, 651 | | | 10 | | Δ | 339 | | \triangle : | 3. 4 | | Δ | 6.6 | | | 99 | 9. 0 | | 10 | 0.00 |
| 2期(| 2014年 2 月 | 月4日) | 9, 822 | | | 10 | | | 181 | | | 1.9 | | Δ | 1.6 | | | 99 | 9. 0 | | ç | 99.4 |
| 3期(| 2014年8月 | 月4日) | 9, 909 | | | 15 | | | 102 | | | 1.0 | | Δ | 0.4 | | | 99 | 9. 0 | | ç | 97. 3 |
| 4期(| 2015年 2 月 | 月4日) | 9, 885 | | | 15 | | Δ | 9 | | \triangle | 0.1 | | Δ | 0.3 | | | 98 | 3. 9 | | ç | 95.6 |
| 5期(| 2015年8月 | 月4日) | 9, 884 | | | 20 | | | 19 | | (| 0.2 | | Δ | 0.2 | | | 98 | 3. 9 | | ç | 94. 5 |
| 6期(| 2016年 2 月 | 月4日) | 9, 905 | | • | 20 | | | 41 | | (| 0.4 | | Δ | 0.0 | | | 98 | 3. 9 | | ç | 94. 5 |
| 7期(| 2016年8月 | 月4日) | 9, 992 | | • | 25 | | | 112 | | | 1.1 | | | 0.3 | | | 98 | 3.8 | | ç | 92.2 |

- (注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、設定日の基準価額は、1万口当たりの当初設定元本額です。
- (注) 基準価額の期中騰落額と期中騰落率、および受益者利回りは、分配金(税引前)込みです。
- (注) 受益者利回りは、設定来の年率換算利回りです。
- (注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参 考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 | Я | 目 | 基 | 準 | 征 | fi . | 額 | 債 | | | 券率 |
|---|-----------|---|---|---------|---|------|-----|---|---|---|------|
| + | 月 | П | | | 騰 | 落 | 率 | 組 | 入 | 比 | 率 |
| | (期 首) | | | 円 | | | % | | | | % |
| | 2016年2月4日 | | | 9, 905 | | | _ | | | | 98.9 |
| | 2月末 | | | 9, 910 | | | 0.1 | | | | 98.8 |
| | 3月末 | | | 9, 914 | | | 0.1 | | | | 98.8 |
| | 4月末 | | | 9, 980 | | | 0.8 | | | | 98.7 |
| | 5月末 | | | 10, 007 | | | 1.0 | | | | 98.7 |
| | 6月末 | | | 10, 021 | | | 1.2 | | | | 98.6 |
| | 7月末 | | | 10, 044 | | | 1.4 | | | | 98.6 |
| | (期 末) | • | | | | • | | | · | · | |
| | 2016年8月4日 | | | 10, 017 | | | 1.1 | | | | 98.8 |

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

当ファンドの設定に伴い、決定した事項等は以下の通りです。

| ファンドの信託報酬率 | 毎 日:信託財産の元本総額に対して年率0.19 うち委託会社 年率0.1620%(税抜0. うち受託会社 年率0.0324%(税抜0.0 ※当期末における消費税率は8%です。 設定日:信託財産の元本総額に対して0.84%(うち販売会社 0.84%(税抜0.80%) ※設定日における消費税率は5%です。 | 15%) 03%) 税抜0. 80%) |
|--------------|--|--|
| 目標分配額 | 計算期間 1年目(第1期、第2期) 2年目(第3期、第4期) 3年目(第5期、第6期) 4年目(第7期、第8期) 5年目(第9期、第10期) | 目標分配額 (1万口当たり、税引前) 年20円(各期10円) 年30円(各期15円) 年40円(各期20円) 年50円(各期25円) 年60円(各期30円) |
| (1万口当たり、税引前) | 配相当額となることを目指します。また、信託があります。 ※目標分配額は、組入れたユーロ円建て債券の ず、当初予想通りの運用成果が得られた場合。 | れます。満期償還価額は、投資元本と第10期の分 任期間中に留保された現金資産が加算される場合 発行体が債務不履行や財務状況の悪化等に陥ら のものです。したがって、分配額を保証するもの 収益分配を行う予定ですが、収益分配金の支払い |
| ユーロ円建て債券の発行体 | クレディ・アグリコル・CIB・ファイナンス (ガーンジー) リミテッド (保証会社 クレディ・アグリコル・CIB) ※債券の銘柄入替えを行う場合があります。 | 発行体格付 設定日 当期末 スタンダード・アンド・プアーズ A A ムーディーズ A2 A1 |

- ※ムーディーズ、スタンダード・アンド・プアーズとも金融商品取引法に基づいた信用格付業者の登録を受けておりません。
- ※ユーロ円建て債券の発行体の破綻や財務状況の悪化、および発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、ユーロ円建て債券の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となる場合があります。このような場合には、ファンドの基準価額が大幅に下落し、大きな損失を被ることになります。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2016年2月5日~2016年8月4日)



期 首:9,905円

期 末:9,992円(既払分配金(税引前):25円)

騰落率: 1.1% (分配金再投資ベース)

- (注)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。 (注)分配金再投資基準価額は、期首(2016年2月4日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注)上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・当ファンドが組み入れているユーロ円建て債券の発行体の保証会社であるクレディ・アグリコル・CIBの信用スプレッド(国債に対する利回り格差)が縮小したことが、プラスに寄与しました。
- ・国内金利が低下したことが、プラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

特にありません。

投資環境

(2016年2月5日~2016年8月4日)

(債券市場)

日銀によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和を背景に、長期債利回りは低下基調を辿りました。2016年4月以降は、日銀の追加緩和観測がやや後退し、過度な利回り低下圧力が弱まり、長期債利回りは横這いで推移しました。6月下旬には英国の欧州連合(EU)離脱が決定し、株安・円高が進行したことに加え、日銀の追加緩和への期待が再燃したことから、長期債利回りは一時、一0.300%と過去最低水準まで低下しました。7月末の金融政策決定会合では、日銀が追加緩和を決定したものの、長期国債買入れ増額やマイナス金利幅拡大が見送りとなり、長期債利回りが急上昇しました。

(クレジット市場)

クレディ・アグリコル・CIBの信用スプレッドは、中国株安・人民元安や原油価格の下落を受け、世界的に株価が大きく下げる中、欧州金融機関に対する不安を受け、2016年2月中旬にかけて拡大しました。その後は、欧米の株価が反発する中、欧州金融機関に対する信用不安も収束に向かい、信用スプレッドは縮小しました。3月中旬以降は、イタリアの銀行の不良債権処理の遅延に対する懸念や英国のEU離脱決定を受けた投資家心理の悪化の影響から、信用スプレッドは小幅拡大しましたが、7月以降は縮小傾向となり、期初の水準を下回りました。

当ファンドのポートフォリオ

(2016年2月5日~2016年8月4日)

当ファンドの運用につきましては、投資方針に従い、設定日(2013年1月31日)に買い付けた、1年毎に利金額が増加する仕組みを持つ、クレディ・アグリコル・CIB・ファイナンス(ガーンジー)リミテッド発行のユーロ円建て債券を高位に保ちました。なお、期中に一部解約があったため、ユーロ円建て債券を解約相当額売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2016年2月5日~2016年8月4日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金

(2016年2月5日~2016年8月4日)

当期の収益分配金は、目標分配額どおり1万口当たり25円(税引前)とさせていただきました。なお、収益分配に 充てなかった留保益につきましては、ファンドの運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

今後の運用方針

今後も運用の基本方針に基づき、ユーロ円建て債券の組入比率を高位に維持いたします。

〇1万口当たりの費用明細

(2016年2月5日~2016年8月4日)

| | 項 | | | | 目 | | | 当 | 其 | Fl. | 項 目 の 概 要 |
|-----|---|-----|-----|-----|-----|----|--------|-----|-----|------|---|
| | 垻 | | | | Ħ | | 金 | 額 | 比 | 率 | 切り 似 安 |
| | | | | | | | | 円 | | % | |
| (a) | 信 | i | 託 | 幸 | 2 | 酬 | | 10 | 0. | 097 | (a)信託報酬=計算口当たり計理上元本×信託報酬率 |
| | (| 投 | 信 | 会 | 社 |) | | (8) | (0. | 081) | 委託した資金の運用の対価 |
| | (| 販 | 売 | 会 | 社 |) | | (-) | (| -) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 |
| | (| 受 | 託 | 会 | 社 |) | | (2) | (0. | 016) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) | そ | 0) | H | 也 | 費 | 用 | | 1 | 0. | 005 | (b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| | (| 監 | 査 | 費 | 用 |) | | (1) | (0. | 005) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| | (| そ | 0 | り | 他 |) | | (0) | (0. | 000) | その他は、金銭信託支払手数料 |
| | 合 | | | | 計 | | | 11 | 0. | 102 | |
| | ; | 期中の | の平均 | 匀基準 | 基価額 | は、 | 9, 979 | 円です | 0 | | |

- (注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2016年2月5日~2016年8月4日)

公社債

| | | 買 | 付 | 額 | | 売 | 付 | 額 | |
|---|------------------|---|---|---|----|---|---|---|--------|
| 玉 | | | | | 千円 | | | | 千円 |
| 内 | 普通社債券 (含む投資法人債券) | | | | _ | | | | 11,870 |

- (注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)
- (注) 単位未満は切捨てです。
- (注) 普通社債券(含む投資法人債券)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

〇利害関係人との取引状況等

(2016年2月5日~2016年8月4日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年8月4日現在)

国内公社债

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

| | | | | | | | | 当 | | | | 期 | | 末 | | |
|------------|---|----|----------|-----|---|-------|--------|---|----|-----|------|------|-----|------|-------|--------|
| 区 分 | 額 | 面 | <u> </u> | 額 | 評 | 価 | 額 | 組 | 7. | 比 | 率 | うちBB | 格以下 | 残存 | 期間別組入 | 比率 |
| | 領 | 囲 | 金 | 領 | 計 | 1Щ | 領 | 赳 | 八 | ᄯ | 半 | 組入 | 比 率 | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | | | 千 | 山 | | | 千円 | | | | % | | % | % | % | % |
| 普通社債券 | | 4 | 85, 7 | '48 | | 484, | , 048 | | | 98 | 3.8 | | _ | _ | _ | 98.8 |
| (含む投資法人債券) | | (4 | 85, 7 | 48) | | (484, | , 048) | | | (98 | 8.8) | | (-) | (-) | (-) | (98.8) |
| 合 計 | | 4 | 85, 7 | 48 | | 484, | , 048 | | | 98 | 3.8 | | _ | | _ | 98.8 |
| T IT | | (4 | 85, 7 | 48) | | (484, | , 048) | | | (98 | 8.8) | | (-) | (-) | (-) | (98.8) |

- (注)() 内は非上場債で内書きです。
- (注) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。
- (注) BB格以下組入比率は、S&PとMoody'sの信用格付けのうち、高い方を採用しています。
- (注) 印は組み入れがありません。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

| A-57 | 板 | | 当 | 東 | |
|-----------------|----------------|--------|----------|----------|-----------|
| 銘 | 11/1 | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | 償還年月日 |
| 普通社債券(含む投資法人債券) | | % | 千円 | 千円 | |
| CREDIT AGRICOLE | C I B 20180129 | 0.7568 | 485, 748 | 484, 048 | 2018/1/29 |
| 小 | 計 | | 485, 748 | 484, 048 | |
| 合 | 計 | | 485, 748 | 484, 048 | |

- (注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。
- (注) 利率は、普通社債券(含む投資法人債券)の利払日において変動します。

○投資信託財産の構成

(2016年8月4日現在)

| 項 | П | | 当 | 其 | 東 末 | |
|---------------------------------------|---|---|---|----------|-----|-------|
| · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 目 | 評 | 価 | 額 | 比 | 率 |
| | | | | 千円 | | % |
| 公社債 | | | | 484, 048 | | 98. 5 |
| コール・ローン等、その他 | | | | 7, 452 | | 1.5 |
| 投資信託財産総額 | | | | 491, 500 | | 100.0 |

⁽注) 評価額の単位未満は切捨てです。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月4日現在)

| _ | | |
|-----|-----------------|-----------------|
| | 項目 | 当期末 |
| | | 円 |
| (A) | 資産 | 491, 500, 724 |
| | コール・ローン等 | 7, 391, 858 |
| | 公社債(評価額) | 484, 048, 440 |
| | 未収利息 | 60, 426 |
| (B) | 負債 | 1, 726, 050 |
| | 未払収益分配金 | 1, 225, 400 |
| | 未払信託報酬 | 473, 775 |
| | 未払利息 | 7 |
| | その他未払費用 | 26, 868 |
| (C) | 純資産総額(A-B) | 489, 774, 674 |
| | 元本 | 490, 160, 000 |
| | 次期繰越損益金 | △ 385, 326 |
| (D) | 受益権総口数 | 490, 160, 000 □ |
| | 1万口当たり基準価額(C/D) | 9, 992円 |

- (注) 計算期間末における1口当たり純資産額は0.9992円です。
- (注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は385,326円です。
- (注) 当ファンドの設定元本額は531,160,000円、期首元本額は502,160,000円、期末における元本残存率は92.2%です。

〇損益の状況

(2016年2月5日~2016年8月4日)

| _ | | |
|-----|----------------|--------------|
| | 項目 | 当 期 |
| | | 円 |
| (A) | 配当等収益 | 1, 912, 358 |
| | 受取利息 | 1,877,329 |
| | その他収益金 | 35, 930 |
| | 支払利息 | △ 901 |
| (B) | 有価証券売買損益 | Δ 21, 802 |
| | 売買損 | △ 21,802 |
| (C) | 有価証券評価差損益 | 4, 221, 803 |
| (D) | 信託報酬等 | △ 510, 660 |
| (E) | 当期損益金(A+B+C+D) | 5, 601, 699 |
| (F) | 前期繰越損益金 | △4, 762, 425 |
| (G) | 解約差損益金 | 800 |
| (H) | 計(E+F+G) | 840, 074 |
| (1) | 収益分配金 | △1, 225, 400 |
| | 次期繰越損益金(H+I) | △ 385, 326 |

- (注) 損益の状況の中で、(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費 税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(G)解約差損益 金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた 差額分をいいます。
- (注) 収益分配金

計算期間末における当ファンドの配当等収益額(1,912,358円)から経費(510,660円)を控除した額(1,401,698円)に、期末の受益権口数(490,160,000口)を乗じて期中の平均受益権口数(497,874,285口)で除することにより分配可能額は(1,379,979円)(10,000口当たり28円)であり、うち1,225,400円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

分配金ステップアップ型円建て債券ファンド2013-01 (愛称 ドレミファンド2013-01)

〇分配金のお知らせ

| 1万口当たり分配金 (税引前) | 25円 |
|-----------------|------------------------------|
| 支払開始日 | 2016年8月10日(水)までの間に支払いを開始します。 |
| お支払場所 | 取得申込みを取扱った販売会社の本支店 |

〈お知らせ〉

該当事項はございません。